

筆都が育てる

筆都を育てる

## 熊野高等学校

### 実用書道講座



新学期がスタートしてもう6月に入りました。

熊野高校は昨年度に引き続き、今年度も学校の特色づく

りの一つとして

「実用書道講座」

を行ないます。

実用書道講座と



は熊野町に在住の講師の方々に、全校生徒503名が小筆の使い方などの指導を受けます。

また、「筆の都」として有名な熊野町を紹介していただき、全校生徒全員が一人ひとり自分の筆を持ち、熊野筆にふれることにより伝統産業の歴史や内容などについて考えていきます。

生徒の感想を紹介しま



- ◆ 「講師の先生に親切に教えてもらったので、とても楽しかったです。また、やりたいです。」
- ◆ 「初めてで、あんなにうまくできるとは思わなかった。」
- ◆ 「私はあまり書道が好きな方ではなかったけど、この講座を受けてからいい体験をしたと思います。」
- ◆ 「心が落ち着いて、部活の疲れや生活の疲れがとれた気がします。」



この講座にご尽力くださった講師の方々からは…

- ◆ 「ふだん、筆を持つ機会が少ないので、これからもこのような講座があればよいと思います。」
- ◆ 「若い人たちが書道をまじめに習ってくださるので大変嬉しく感じました。このようなふれあいがあれば、もっともっと参加させていただきたいと思います。」
- ◆ 「高校生とのふれあい。地域との連携強化が図られるきっかけになったと思います。」



今年度はこの実用書道講座がスタートして4年目を迎えますので、また新たな気持ちで取り組んでいきたいと思えます。

## くまの歌壇

### 熊野短歌同好会

帰り来しつばくろ早も卵抱く見上げし我に挨拶の羽ばたき  
シルバーさんの松の枝打ち仰ぎ見る身軽な仕種に歳思わせず  
カレンダーに予定の書き込み僅かにて余白が、身辺整理、促す  
煌煌と輝き放つ満月の山影までも照りて明るし  
春の日に咲きつぐ桃の花の下軟らに伸びし三ツ葉摘みたり  
千年の刻をひそけく咲きつぎて醍醐桜は闇に浮かびぬ  
シャガの花咲きて寂けき教場の今日のひと日を彩りくれぬ

中井 桂子  
中井 千代子  
田中 洋子  
原森 喜久枝  
中本 寿美子  
高松 勝子  
大杉 徳子